

■ 銘柄: 穀物 ■

氏名: 渡邊 重司

コーン・限月間のサヤに注目!



■ コメント ■

コーン先限24740円 +330 一般大豆先限45820円 +70

コーンは10円高で寄り付き、大引けで買われて前日の高値と面合わせ。大豆も途中400円安の後、大引けはかろうじてプラス圏となった。

主役は大豆からコーンへ移りつつあると思われる。

コーンは期近と期先のサヤ(価格差)に注目。前日はサヤ440円が、今日は850円に拡大。まだ拡大する余地は十分あることから、期近が下げても期先は下げ渋る可能性が高い。もし期近が下げ渋れば、期先は上プレリスクが高まるだろう。期近しっかりの要因は現在高騰を続けているバルチック海運指数の影響が大きいと思われる。海上運賃も一気に60ドル近くまで上昇していることで、国内の輸送コストは大幅に上昇している。バルチック海運指数は一度動き出すと一気に動くケースが多い。

言い方を変えればここが下げ出したときに要注意ということになるか。それまで買いの流れについていきたいところ。

MACDもきれいに拡散してきたことで勢いを暗示しているかのよう。

チャートは4月下げ幅の2倍返し(V計算)で25140円目前。(16:30 渡邊)

■ テクニカル ■

移動平均(25MA)	22758
移動平均(50MA)	22123
基準線	22380
転換線	23685

商品先物取引のリスク

商品先物取引は、期限・レバレッジのある取引です。取引証拠金の額に比べ約15倍から約40倍という著しく大きな金額の取引を行うため、日々の値動きにより、短期間の間に大きな利益・大きな損失を被る可能性があります。

詳細につきましては、PremiumClubメニュー左下に掲載されている「取引の重要事項」をご確認ください。